

総合グラウンドが完成

設計監理・施工＝三井住建道路

芝浦工大 大宮キャンパス



完成した総合ランク

芝浦工業大学がさいたま
市見沼区の大宮キャンパス
で建設を進めていた新たな
「総合グラウンド」が完成

し、3月30日に竣工式が行
われた。設計監理・施工は
三井住建道路が担当した。
神事では、同大の五十嵐
久也理事長、村上雅人学長、
三井住建道路の松井隆幸社
長らが玉串をささげ、工事
の無事完了を祝った。その
後、五十嵐理事長が松井社
長に感謝状を手渡した。

グラウンドが完成し、課外活動や教育環境の改善という観点から非常に喜ばしいと考えている」とあります。

「2027年の創立100周年に向け、教員、職員、学生が一体となってアジア工科系大学トップ10を目指して教育改革にまい進していく。そのような時に立派な神事を終え、村上学長は

に活発化し、学生らが心身を鍛えて有意義な学生生活を送れることを樂しみにしている」と話した。

五十嵐理事長㊨から感謝状を受け取る松井社長



土の野球場を拡張・改修した。同時にテニスコート（6600平方㍍）の人工芝への改修も行つた。野球

サッカー、陸上競技など種多様な競技に対応するほか、ミスト散布、夜間照明などの設備を備えて長時間の利用も可能となつた。

同日にはオープニングセレモニーも開かれ、関係者らがテープカットを行つた。グラウンドで活動するサッカー部（アメリカンフットボール部、陸上競技部の学生らが練習風景を披露したほか、付属中学高校吹奏楽部による記念演奏、同大と付属高校の硬式野球部による記念試合も行われた。

2017年4月3日付 建設工業新聞

